

株式会社ワールド 国内小売事業 月次売上概況

会社名 株式会社ワールド
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝
 (コード番号:3612 東証第一部)
 問合せ先 副社長執行役員 中林 恵一
 (電話番号:IR室 03-6887-1300)

2022年3月期 (2021/4/1~2022/3/31)		上期							下期			通期				
		4月 Apr.	5月 May	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	3月 Mar.	2H	Full Term	
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上	※1	261.8	143.9	77.6	87.8	72.4	76.5	98.1	※5 85.0	94.1					89.6	95.5
店舗売上	※2	399.1	169.8	75.9	88.8	70.7	72.7	100.5	84.3	91.8					88.0	96.4
既存店売上	※3	433.7	182.9	80.0	94.4	76.2	84.1	107.5	※5 99.0	107.3					103.1	106.1
Eコマース売上	※4	99.4	94.6	86.1	83.7	79.8	96.1	89.5	※5 89.2	106.7					98.1	91.6
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数	※2	2,169	2,160	2,146	2,067	1,831	1,820	—	1,819	1,811					—	—
出店		19	2	2	1	4	9	37	8	1					9	46
退店		5	11	16	80	240	20	372	9	9					18	390
M&A		0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
既存店対象店舗数	※3	1,930	1,930	1,925	1,852	1,610	1,592	—	1,606	1,603					—	—

注) 当資料は、原則として、翌月の第3営業日を目処に開示しており、速報値を含んでおります。このため、確定値が速報値と異なる場合、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。
 また、通期の列においては、当期の期初から当月までの累計値を記載しております。

※1 売上数値は国内小売売上のみ限定されており、国内の卸売上や催事売上、海外売上などを含んでおりません。

※2 店舗売上及び店舗数には、直営店とVSPA(パーチャルSPA)を含んでおり、FC(フランチャイズ)や海外店を含んでおりません。

※3 既存店の定義は新規出店もしくは新規連結(グループ加入)から丸12ヶ月以上経過した店舗であり、前年同月と売場が同区画(同面積)で変動がないものとしており、対象店舗数も毎月変動いたします。

このため、改装等に伴って移設される場合や1日以上休業する場合、既存店から除外しております(ただし、緊急事態宣言に伴う臨時休業店や営業時短店は既存店の対象としております)。なお、既存店にはEコマースの売上を含んでおりません。

※4 Eコマースの売上には、当社グループのブランド各社が自社サイト及び他社サイトで計上した売上を集計しております。

※5 2021年10月の国内小売売上前年比が85.1%から85.0%へ、既存店売上前年比が98.9%から99.0%へ、Eコマース売上前年比が89.4%から89.2%に修正されました。下線部をご確認ください。

(当月の概況)

休日数(前年差)

当月 △1 前年同月 ±0

・当月は、国内小売売上が前年同月比94.1%となり、内訳は店舗売上が同91.8%、Eコマース売上が同106.7%でした。既存店売上は前年同月比107.3%となりました。
 また、当月の休日数は前年同月と比べて1日減であり、既存店売上ベースで△2.3%程度のマイナス影響と推計しております。コロナ感染影響のない前々年比較で79.4%(休日数は1日減)でした。
 ・当月の既存店売上は、前月後半の増勢トレンドを引き継ぎ、月初より全ての週で昨対100%超を達成しました。月後半は気温の更なる低下で冬物需要が本格化したこともあり、コートやジャケットの重衣料が顕著に伸びました。
 ・ブランド別では「アンタイトル」「インディヴィ」といった百貨店レディースが軒並み2桁伸張と引き続き牽引しました。販路軸は百貨店の活況がジュエリー「ココシュニツク」にも及び、商品軸では「シューラルー」などのアパレル全般が活発でした。
 ・EC販路においては、アパレル・雑貨を問わず、旺盛な冬物需要を背景に前年比106.7%と堅調に推移、終息ブランドの影響(約12%ポイント)を除くと昨対118.7%と再び2桁増に回復しました。
 また、EC売上の前々年に対する伸び率は120.3%と引き続き2桁増を維持しており、構造改革に伴う終息影響を除いた存続ブランドでは同137.7%でした。

(参考: 前期実績)

2021年3月期 (2020/4/1~2021/3/31)		上期							下期			通期				
		4月 Apr.	5月 May	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	3月 Mar.	2H	Full Term	
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上		25.4	38.5	91.7	79.6	80.7	74.0	64.4	89.6	76.0	79.1	66.8	84.9	113.0	82.9	73.7
店舗売上		15.2	27.9	84.9	72.9	72.6	68.8	56.3	85.2	71.6	73.5	60.6	78.6	112.3	77.9	67.0
既存店売上		15.5	28.2	85.9	73.9	73.1	69.1	56.8	85.6	72.2	73.8	60.2	81.8	119.1	79.1	68.1
Eコマース売上		122.6	139.2	155.9	136.9	154.8	121.4	139.3	126.2	113.0	124.6	111.5	117.0	116.3	117.8	127.2
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数		2,473	2,470	2,466	2,460	2,429	2,428	—	2,436	2,443	2,444	2,210	2,147	2,155	—	—
出店		19	3	2	3	2	16	45	12	12	3	3	33	44	107	152
退店		8	6	6	9	33	17	79	4	5	2	237	96	36	380	459
M&A		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
既存店対象店舗数		2,169	2,227	2,257	2,246	2,212	2,196	—	2,234	2,259	2,236	2,041	1,923	1,936	—	—